



剛吼

No.470
2023.11.22

国際会長テーマ 『We Serve』



2023.10.29日 水戸黄門漫遊マラソンでのボランティア

(写真撮影 L後藤)

- 国際会長メッセージ
『世界を変える』
- 地区ガバナーズローガン
『そなえよつねに』
- 333-E地区 アクティビティスローガン
『地域に発信! 我々の存在と活動 そして We serve』
- クラブスローガン
『未来につなげよう 奉仕の心』
 - ①メンバー全員参加による新規会員増強で仲間の輪を拡大しよう
 - ②クラブ内交流を図り、意見や情報交換をし、絆を深めよう
 - ③自分の出来る事から奉仕活動をしていこう

Contents

薬物乱用防止教室	L 小河原隆次 … 2
水戸黄門漫遊マラソン	計画委員会 委員長 永井 剛人 … 2
献血推進デーについて	PR・ライオンズ情報委員会 L 佐久間博之 … 2
水戸市内7LC会長会に出席して	会長 川島 孝一 … 3
水戸大神楽を鑑賞して	事業委員会 L 根本 忠康 … 3
歴史観・国家観・世界観に基づいた あなたの人生観・価値観・幸福感等をお聞かせください②	L 谷島左千夫 … 3
鹿島LC結成55年記念式典に参加して	幹事 斉藤 博 … 4
私が思う尊敬する人物像	L 根本 忠康 … 4

『身近な薬物と依存症』

薬物乱用防止教室

Ｌ小河原 隆 次



(小河原セメント工業㈱ 代表取締役)
2023年10月16日(月)、水城高等学校の2年生627名(学校関係者含む)を対象に山野内記念講堂及び各クラスや保護者等も見られるようにネット配信において『身近な薬物と依存症』と

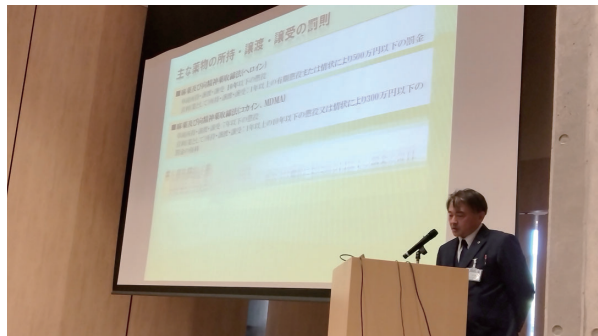
題して、薬物乱用防止教室を開催した。今回は、水城高校での開催としては昨年に続き2回目となり、継続し、依頼していただけたことに安堵した。

当クラブでは川島会長をはじめ後藤会計、上久保事業委員長、Ｌ小河原の4名が出席し講師としてＬ小河原が行った。当日は14時に集合し、動作確認などの準備を行い、講演は、14時20分から15時10分の50分間と若干短めであったため、要点を身近にある薬物と様々な依存症に絞った形での講演とし、最初に講師紹介が同校の生徒により行われ、講演を開始した。

当初の予定では最後にDVDを鑑賞する予定であっ

たが、時間の都合により鑑賞は省略し、講演のみの形で無事講演を終わることができた。

今回の反省点として、時間が短い中において内容をもっと絞った形をとることができれば、予定通りの講演ができたと悔やまれるところだったが終了後、水城高校の担当先生より『また、来年もお願いいたします。』と言われたことで、とりあえず役目を果たしたと思われる。毎回、講師をして思うことだが、これにより一人でも多くの未来ある青少年が間違っても薬物に手を染めることなく、真つ当な人生を歩んでいくために少しでも役に立つことを切に祈っている。



水城高校で行われた薬物乱用防止教室

9回大会は、サポートではなく、ランナーとして

水戸黄門漫遊マラソン

計画委員会

委員長 永井 剛 人



(緑地企画㈱ 代表取締役)

今年も水戸黄門漫遊マラソンが盛大に開催されました。天候にも恵まれ、参加者1万人からの、老若男女ランナーが勝負を競いました。トップを競うランナーは、自分たちの100m全力疾走の勢い、中盤以

降のランナーは、走ることで、周囲の風景を味わい楽しみながらのように見えました。なかでも、南ライオンズの仲間でもある、加藤明良参議院議員におかれましては、多忙の中、1回大会から続けての参加、楽しそうに、そしてちょっと苦しげに、走られている姿がとても印象的でした。

来年、私の人生において、大きくそして大事な1年になります。9回大会は、サポートではなく、ランナーとして参加し、大会と自分自身を盛り上げられればと思っております。

参加者の皆さん、大会関係者の皆さん、お疲れさまでした。

参加者の皆さん、大会関係者の皆さん、お疲れさまでした。

繋がる素晴らしいアクティビティ

献血推進デーについて

PR・ライオンズ情報委員会

Ｌ佐久間 浩 之



(㈱佐久間製材所 代表取締役)

2023年11月1日(水)、水戸献血連合会からの依頼で水戸駅南口のペDESTリアンデッキにて恒例のティッシュ配りに行ってまいりました。この日はとても

快晴で秋らしく過ごしやすい気温かと思いきや、11月にもかかわらず日差しも強くとても暑くて薄着の方もちらほらと見かけるほどの気温でした。

また、同年7月5日にも献血推進デーにて参加させていただいたときと同じく、水戸東ライオンズクラブの方たちも参加されており、私は同じ志をもった仲間として、そして一ライオンズマンとしてとても士気が上がりました。

ティッシュ配りの開始時間が14時からの担当だったので、学生というよりはビジネスマンのような方や買い物に来てらっしゃるご婦人らしき方が多くみられ、あっという間に終了時間となってしまいました。もちろん当日に献血をされていかれることが望ましいですが、献血を知ってもらおうということにも繋がる素晴らしいアクティビティだと改めて感じました。



命の授業が新聞掲載

2023年9月27日(水)に酒門小学校で行われた「命の授業」が、10月30日(月)、茨城子ども新聞に掲載されました。

体調管理に気をつけて

水戸市内7LC会長会に出席して



会長 川島 孝一

(株)川島建設 代表取締役

2023年11月6日(月)、水戸市内7LC会長会が18時30分から水戸市南町にあります『山大・佳麟亭』において開催されました。ZCであるL鯉淵、地区委員のL黒澤と水戸市内7LCク

ラブ会長、計9名で会長会を行いました。

自分は体調が悪く、L佐久間に代理で出席していただきました。第2回キャビネット運営会議のガバナー提出議案についてとZC並びに地区委員のローテーションや今後の行事について話し合いました。会長会、代表者会議、諮問委員会と会長になるとクラブを

背負って会議に出席する機会が多くなりますので、体調管理に気をつけ、クラブ会長として役立てるように精進してまいりたいと思います。

2023年10月14日(土)、茨城県アイバンク 献眼顕彰祭が行われ参加いたしました。



庶民と共に生き続ける民俗芸能

水戸大神楽を鑑賞して

事業委員会

L根本 忠康

(株)ABリース機械 代表取締役

2023年11月2日(木)13時半より、城里町にあるコミュニティーセンター城里ホールにおいて、水戸桜ノ牧高等学校常北校の全校生徒約90名と、石塚小

学校6年生60名で、茨城県無形民俗文化財の指定を受けている、水戸大神楽総本家家元柳貴家勝蔵社中の芸術鑑賞会を催しました。

最初家元より、大神楽は古くから神社を祭る式楽、舞楽より生じ、伊勢、尾張(熱田)、水戸などが代表的発祥地と伝えられ、戦乱が収まり徳川家康が江戸幕府を開府すると、太神楽師たちは各大名に付いて地方へ広がり、獅子舞で氏子の家々をお祓いする風習が生まれました。その後寄席の出現に舞台芸能へと変化し、獅子舞の余興として演じていた曲芸は、娯楽を提供する寄席芸能へと発展していきました。大神楽は庶

民と共に歩み、無事息災、家運繁栄などの幸運を願うもの。庶民と共に生き続ける民俗芸能として水戸大神楽の素晴らしさを伝承し、三百有余年の歴史をもつ水戸藩徳川家御用神楽を発展継承していくなどの説明を30分くらいしていただき、獅子舞や話芸、曲芸を演じていただきました。特に掛け合い茶番の話芸では生徒さんからの笑い声や拍手喝采もあり大いに会場を賑わせていました。

曲芸にも熱が入り、予定時間を2分ほどオーバーして終了し、生徒、児童さんたちも満足して会場を後にしました。



水戸大神楽の素晴らしさを伝承

歴史観・国家観・世界観に基づいたあなたの人生観・価値観・幸福感等をお聞かせください。

「いつかきっと」

L谷 島 左千夫 ㊹

(くるみ代行 代表取締役)

仕事などで失敗をしてしまった時は(やってしまった)すぐ落ち込みます。

でもその失敗が勉強だと思ふことで少しだけ、心が楽になります。無理だなと思ってしまうこともあるかもしれませんが、目の前にある仕事に挑戦したからこそその失敗です。

たとえ仕事だからやっただけという理由であっても、どんなに簡単な仕事だったとしても目の前にある仕事を全うしたいものです。

努力をして実らない時(努力は報われない、何の意味もない)とってしまう。「努力なんて報われない」と言葉がでるということはここまで頑張ってきた証だと思ふ。努力をした分だけ着実に力をつけています。それは目に見えませんが、ゆっくりと確実に成長しています。

努力が報われるか報われないかは、今わかることは上出来で、数年後に感じてくることだと思ふます。

いつかきっと「あの時、努力してよかった」という時が来るはずで。報われる報われないではなく、肩ひじを張らずにあの経験があったからだといつか思ふることを信じた。

共に世界平和・人々の幸せのためにお役に立つ活動をしてみませんか。

水戸南ライオンズクラブは クラブメンバーを募集しています！



- Liberty(自由を守り)
- Intelligence(知性を重んじ)
- Our(我々の)
- Nation's(国の)
- Safety(安全をはかる)

問合せ先 水戸南ライオンズクラブ事務局

〒310-0031 水戸市大工町3-5-4 コウリュウビル3F

TEL 029-226-9250 FAX 029-226-9257

事務局担当 小野 広美

鹿島ライオンズクラブ

結成55周年記念式典に参加して

幹事 齊藤 博

(㈱齊藤質店 代表取締役)

2023年10月14日(土)に鹿島ライオンズクラブ結成55周年記念式典に川島孝一会長と共に出席してまいりました。ちなみに鹿島ライオンズクラブは、1969年に水戸ライ

オンズクラブをスポンサークラブとして誕生したクラブだそうです。

式典は「サンロード鹿島」で開催され、来賓として田口伸一鹿嶋市長や額賀福志郎衆議院議員などの政治家をはじめ鹿島神宮宮司や鹿嶋市商工会会長、ロータリークラブ会長などお歴々が大勢出席されていました。また、ライオンズ関係として



は地区ガバナーのL齊藤正行、前地区ガバナーや元地区ガバナーなど十数人が揃い踏みでまるで茨城県の地区大会のような華やかさでした。さらに出席したライオンズクラブの数も多く大変盛大な大会となりました。記念祝宴においては樽酒の鏡開きも振る舞われ、大盛況に終わりました。

鹿嶋市といえば歴史のある鹿島神宮があり、全国的に知名度の高い鹿島アントラーズスタジアムあり有名です。資料を見ると80~90人の会員数で非常に活気のあるクラブのようです。

さらに60周年、70周年とクラブ活動を継続していくことを願ってやみません。



私が思う尊敬する人物像

L 根本 忠康

(株ABリース機械 代表取締役)

尊敬する人。身の危険にもかかわらず強権的な体制下で自由や尊厳を求めて戦っている人々でしょうか。ミャンマーのアウンサン・スーチーさん。パキスタンのマララ・ユスフザイさん。

今年のノーベル平和賞の受賞者はその存在を思い起こさせ支援する意味ではいいことであると思う。今年の受賞者に選ばれたのはイランの人権活動家ナルゲス・モハンマディさん。現在も国内刑

務所に服役中で、過去13回逮捕され、5回の有罪判決を受け、31年の禁錮と154回のむち打ちを言い渡されている。イランでは自由の制限があり、人々の不満が高まっている。それを強引に抑え込もうとしている指導部との対立。2022年にはスカーフの不適切な着用を理由に拘束された女性が死亡した。締め付けを受ければ受けるほど反発は厳しくなる。世界中で不当に押さえつけられ、それに戦う人々を私は尊敬する。あー。なんて日本は平和なのだろう。

編集
雑感

◆夏の気温から秋を通り越して冬の気温に…皆さんはこの急な気温の変化に対応できていますでしょうか？ 近頃はコロナウイルスも侮れませんがインフルエンザが猛威を振るっておりますので体調には充分に気を付けてください。(L 佐久間)

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する



剛吼

第470号

●発行 水戸南ライオンズクラブ PR・ライオンズ情報委員会

●発行日 2023年11月22日 (毎月第二例会日)

●事務局 〒310-0031 水戸市大工町3-5-4 コウリュウビル3F TEL 226-9250 FAX 226-9257

E-mail minami-lions@crocus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://mito-minamilions.sakura.ne.jp/>



みんなで作ろう 安心の街